令和８年７月 18 日　足助地区 住民説明会

「みんなで考える これからの学校とまちのかたち」

ご意見・ご質問への回答

令和８年７月 18 日に開催した住民説明会でいただいたご意見・ご質問のうち、当日の説明では十分に回答できなかった事項について、その後確認した内容をお知らせします。

1　学校再編後の地域の状況について

当日いただいたご意見

豊田市ではすでに統合や休校になった学校の事例が存在するが、その後、統合が行われた地域の住民がどういう思いで過ごしたのかを知りたい。こうした情報があれば再編の流れをイメージしやすいので、ぜひ共有してほしい。

足助地区で過去に学校再編を行った５地区の住民にヒアリングを行い、その結果をまとめました。

【資料】学校再編地域ヒアリング

2　足助地域における事業・予算について

当日いただいたご質問

重伝建エリア関連事業・観光事業・地域提案型事業以外で、足助支所として確保している予算がどの程度あり、それが地域へ向けてどのように活用されるのか教えてほしい。

令和８年度予算を目的別に整理しました。

【資料】令和８年度足助支所の当初予算

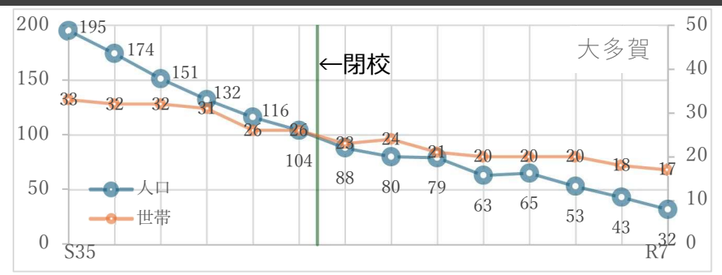
学校再編地域ヒアリング

大多賀小学校

明治 11 年（1878 年）開校
昭和 62 年（1987 年）明和小学校に統合



＜跡地利用＞
民間：たまり仕込み蔵



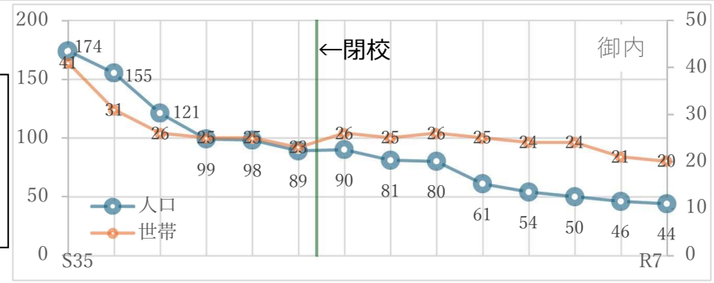
【地域ヒアリング】（大多賀）
少人数校から大きな学校への統合に不安はあったが、多くの子どもたちは新しい友人関係や学校生活になじむことができた。
スクールバスが運行され、安全に通学できる環境が確保されたことは大きな安心につながった。
PTA 活動やスポーツ大会などの交流機会がなくなり、住民同士の関わりが減少した。

御内小学校

明治 30 年（1897 年）開校
昭和 62 年（1987 年）足助小学校に統合



＜跡地利用＞
豊田市：体験展示工房（～R5）
自治区：
イベントスペース（R6～）
（わくわく事業）



【地域ヒアリング】（御内）
学校が地域の心の拠り所であったことから、閉校への不安が非常に大きかった。
「子どもにとって最適な時期」を優先し、交流授業や体験学習など、児童が安心して新しい学校へ移れるよう事前準備をし、計画より１年早く統合した。
吸収統合とならないよう、全ての小学校が０スタートで検討してもらえたらと思う。
旧校舎などを活用し、自治区の新たな拠点として再整備し、地域づくりを続けている。

大見小学校

明治７年（1874 年）開校
平成７年（1995 年）足助小学校に統合



＜跡地利用＞
民間：職業訓練場（～R1）
更地（R2～）
民間：養蜂（R5～）

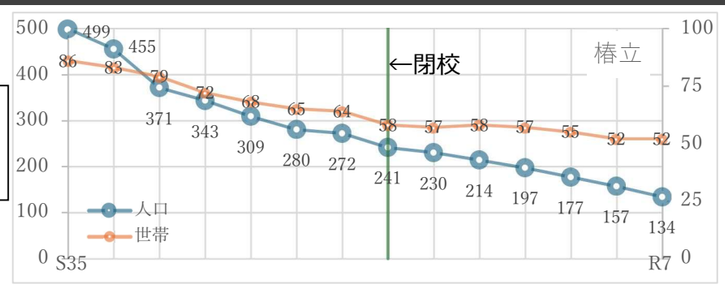
【地域ヒアリング】（大見）
子どもたちの友人関係や学習・スポーツの機会が広がった。
スクールバスや教員配置などにより統合後の学校生活を支える体制が整っておりよかった。
閉校後、地域の交流や活気が大きく失われた。また若い世代の流出や人口減少が進んだ。

椿立小学校

明治５年（1872 年）開校
平成７年（1995 年）足助小学校に統合



＜跡地利用＞
民間：ユースホステル
（H31 年から休館中）



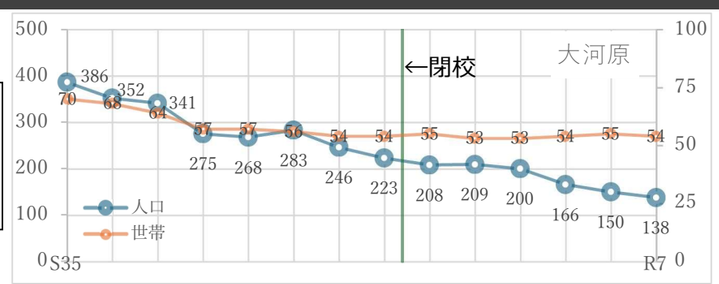
【地域ヒアリング】（椿立）
統合前の交流や保護者同士の園時代のつながりにより、子どもも親も不安が少なかった。
子ども発案の地区運動会や記念碑・タイムカプセルなど、子どもと地域が一体で統合を進めた。
合併するときは、学校が無くなると困ると思っていたが、そうでもなかった。
学校の代わりとなる地域拠点として「椿の里」ができ、 そこから新しい地域行事が生まれ、地域の活力を維持している。

大河原小学校

大正 10 年（1921 年）開校
平成９年（1997 年）大蔵小学校に統合



＜跡地利用＞
自治区：集会所
地域住民：太鼓練習所
豊田市：資料保管



【地域ヒアリング】（大河原）
地域で合併反対という人はいなかった。合併前から大蔵小学校との交流があり子ども同士の関係は良好。 教員が一緒に大蔵小学校へ行ったことで、子どもの安心材料になった。閉校記念碑の銅像など、子どもと地域が協力して統合を進めた。
スクールバスになったことで、朝の通学時間が短くなり良かった。
夏祭りや自治区役員会など、学校跡を使った活動は続いたが、徐々に交流機会は減っていった。

令和８年度足助支所の当初予算

歳出予算額　７億９２９２万３千円

定住や地域活性化を促進
するための施策予算

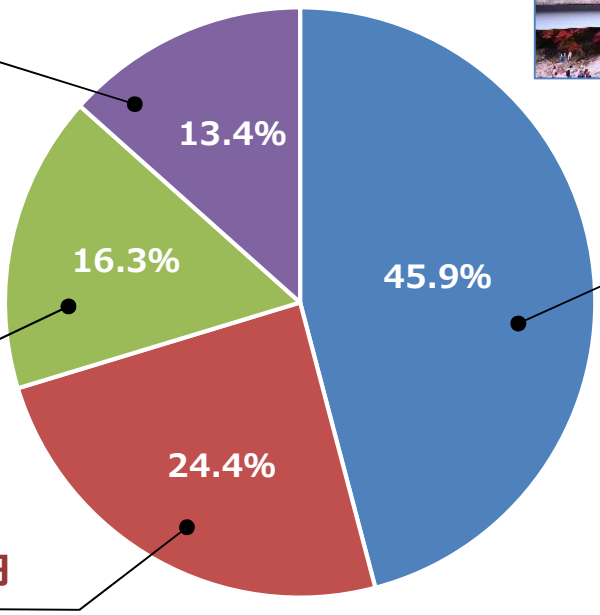
足助まちづくり事業推進費
７０，８３０千円
定住促進費（西部中跡地他）
１０，２３９千円
オーバーツーリズム対策費
１０，０００千円
観光まちづくり事業推進費
９，０００千円

観光施設の管理・運営
のための施策予算

香嵐渓管理費	１２７，８６７千円
百年草管理費	６９，７０３千円
飯盛山整備費	４８，９６４千円
香嵐渓施設整備費	３９，２３９千円



定住や地域活性化の促進
1億602万5千円



観光施設の管理・運営
３億６３８５万円

住民利用施設の
管理・運営
1億2912万5千円

住民生活に密着
1億9392万3千円



住民利用施設の管理・運営
のための施策予算

旧教職員住宅解体費
６１，１８５千円
体育施設管理運営費
３０，３０８千円
すげの里管理費
１６，１３８千円
支所施設管理費
１４，５５５千円

住民生活に密着
した施策予算

足助スクールバス運行費
８１，９０９千円
足助地域バス運行費
４６，４３７千円
地域振興事務交付金
２３，７７５千円
地域課題解決事業費
２３，０３２千円